

西暦 和暦	月/日	劇場	上演外題	武智光秀	小田春永	皐月	栞榎	森蘭丸	園生の局	安田作兵衛	山口玄蕃	四王天但馬守	備考
1792 寛政4	4/11~	大坂 中の芝居 座本 花桐富松	あめがしたるききやう のはたあげ 雨下知栞榎旗上 七夜七段	《1》叶雛助	《3》沢村宗十郎	《さつき》 《1》沢村国太郎	《3》花桐豊松	《3》嵐吉太郎					=役割番付・絵 尽し
1792 寛政4	11/8~	京 南側大芝居 名代 早雲長太夫	あめがしたるききやう のはたあげ 雨下知栞榎旗上 三冊物	《7》片岡仁左衛 門	《3》沢村宗十郎	《さつき》 《1》藤川友吉		《3》中村歌右衛 門					=役割番付
1808 文化5	7/25~	市村座	ときもきゝやうしゆつせ のうけげう 時栞榎出世請状 四番続	《5》松本幸四郎	《1》沢村源之助	《3》市川団之助	中山岩次郎	《1》尾上栄三郎	山下万作	《7》市川団十郎			=辻番付・絵本 番付
1815 文化12	5/11~	河原崎座	ときはいまごひいきやつ こ 時今撰握虎 四番続	《5》松本幸四郎	《7》市川団十郎	《5》岩井半四郎	《1》松本よね三	《1》市川三蔵		松本小次郎			=辻番付・役割 番付・絵本番付
1817 文化14	9/9~	中村座	ことばのはなつきもみつ ひで 連歌月光秀 詠草五冊	《5》松本幸四郎	《3》坂東三津五 郎	《1》中村大吉	《みのうら》 《1》松本よね三	《2》関三十郎	《3》山科甚吉	《5》中村伝九郎	金平		=辻番付・絵本 番付
1820 文政3	5/25~	名古屋 橋町常芝居 座本 津屋長三郎 沢屋与惣五郎 名代 辰巳屋猪三郎	ときはいまきゝやうのは たあげ 時今栞榎 = 四番続	《5》松本幸四郎	《1》市川滝十郎	《1》岩井松之助	岩井七の助	《3》市川新蔵	《4》吾妻藤蔵	《1》嵐冠十郎			=役割番付
1822 文政5	4/5~	河原崎座	おそざくらあたごれんが 遅桜愛宕韻 詠草七帖	《5》松本幸四郎	《2》関三十郎	《1》中村大吉	関次郎	《2》坂東義助	中村芝友	尾上蟹十郎		《2》関三十郎	=辻番付・役割 番付・絵本番付
1824 文政7	3/吉~	金沢 川上芝居 座本 菊川松之助	ときはいまきゝやうのは たあげ 時今栞榎 = 旗数四流	坂東三蔵太郎	《2》坂東義助	沢村璃管	岩井千代三郎	沢村蔵	中村徳三郎				=役割番付
1825 文政8	9/25~	中村座	ときもきゝやうおたので きあき 時栞榎小田豊作	《5》松本幸四郎	《7》市川団十郎	《2》岩井桑三郎	《みのうら》 三之助	《1》三栞源之助	おの江	《5》中村伝九郎			=辻番付・絵本 番付
1829 文政12	9/3~	市村座	おだのかりぶんだいびら き 小田雁文台再興	《2》坂東義助	《3》坂東三津五 郎	《2》藤川官吉	《2》沢村鉄之助	《12》市村羽左 衛門	《4》小佐川常世	《1》坂東三津右 衛門			=辻番付・絵本 番付
1834 天保5	9/15~	森田座	ときはいましゆつせのう けじやう 時今出世券 五幕	《4》坂東三津五 郎	《1》沢村訥升	《6》岩井半四郎	岩井春次	《6》岩井半四郎	《4》小佐川常世	市川市友			=辻番付・役割 番付・絵本番付・ 『江戸芝居番付朱 筆書入れ集成』
1839 天保10	5/22~	中村座	ついでんさつきれんが 追善車連歌 詠草四冊	《5》市川高麗蔵	《4》坂東彦三郎	《1》岩井紫若	《3》松本七蔵	《5》市川八百蔵	《2》岩井松之助	《4》浅尾奥山			=辻番付・絵本 番付
1840 天保11	8/5~	中村座	祇園祭礼信仰記 絵入七冊	《5》市川海老蔵	嵐吉三郎		瀬川菊代	《1》市川清十郎		《1》沢村訥升			=辻番付・役割 番付・絵本番付
1841 天保12	1/吉~	大坂 若太夫芝居 座本 市川鯉之助	ときはいまききやうのは たあげ 春駒成栞榎旗上 染上五疋	《1》片岡市蔵	《1》市川市十郎	《みさほ》 中村富三郎	市川森三郎	《1》市川米十郎	《4》山下金作	《1》中山源十郎	松本幸四郎	《1》片岡市蔵	=役割番付・絵 尽し
1841 天保12	5/吉~	兵庫 兵庫芝居 座本 市川鯉之助	雨下知栞榎旗上 つゞき五冊	《1》片岡市蔵	《1》市川市十郎	《みさほ》 《6》藤川八甫	沢村三光	市川義助	沢村ときは	中村半蝶			=役割番付
1845 弘化2	11/1~	河原崎座	えほんたいとうき 絵本大当記 四番続	《8》市川団十郎	《4》坂東彦三郎	《2》尾上菊次郎	《5》市川団之助	市川新車	《5》市川団之助	《5》沢村宗十郎	《4》坂東彦三郎		=役割番付・絵本 番付
1850 嘉永3	11/9~	河原崎座	おだのゆきみつぎのたま もの 小田雪真賜 四番続	《5》市川海老蔵	《5》沢村長十郎	《4》尾上梅幸	坂東佳好	《3》関三十郎	《5》市川団之助	《4》浅尾奥山			=役割番付・絵本 番付
1852 嘉永5	5/吉~	堺 南芝居 名代 島屋伊兵衛 座本 中村富右衛門	雨下知栞榎旗上 備三段	《4》中村仲蔵 《大坂系》	中山甚車	中村とみさ	金岡桐之助	芳沢勇治郎					=役割番付
1852 嘉永5	11/7~12/1	中村座	かぶきのはるこゝにみつ ひで 庵春茲光秀 四番続	《4》坂東彦三郎	《1》坂東竹三郎	《4》尾上梅幸	岩井米次郎	《1》大谷友松	《1》吾妻市之丞	《1》中村鶴蔵			=辻番付・役割 番付・絵本番付・ 『江戸芝居番付朱 筆書入れ集成』
1853 嘉永6	9/吉~	大坂 中の芝居 座本 中村成之助	時栞榎出世請状 墨附七帖	《5》市川海老蔵	《6》市川団蔵			《2》中村翫雀					=役割番付・絵 尽し
1854 嘉永7	5/4~	名古屋 若宮芝居 名代 松本屋増太郎 太夫本 中村津田右 衛門	時今栞榎盛 大序より十段目迄	成田屋七左衛門	浅尾徳三郎	《みさほ》 中村家津寿		《2》坂東玉三郎		片岡松右衛門	《2》山村内匠		=役割番付
1855 安政1	10/吉~	肥前 博多 座本 藤川豊五郎	天下知栞榎旗上	《4》叶雛助	市川三十郎	《みさほ》 嵐璃登	中村駒蔵	中山甚吉	沢村三吉	沢村国五郎		浅尾大五郎	=役割番付
1858 安政5	7/15~	市村座	絵本太功記 第十冊目迄	《5》市川海老蔵	《3》関三十郎	《みさほ》 《4》尾上菊五郎	《3》姉川源之助	《13》市村羽左 衛門	尾上菊栄				=辻番付・役割 番付・絵本番付
1859 安政6	5/21~	守田座	ときはいまきゝやうのは たあげ 時皐月栞榎旗揚 五幕	《6》市川団蔵	《6》嵐雛助	《みさほ》 《6》市川新車	《4》叶瑛子	《7》市川団三郎	《2》坂東玉三郎	《3》市川九蔵			=辻番付・役割 番付・絵本番付
1859 安政6	5/吉~	大坂 御霊社内 名代 清水吉治	時栞榎出世請状	《2》市川市十郎									=役割番付
1859 安政6	10/吉~	大坂 阿弥陀池芝居 名代 神山亀吉	時栞榎出世請状 大序より十段目まで	市川寿太郎	嵐芳三郎	《みさほ》 山下富三	中村小大	市川寿蔵	市川瀧之丞	市川市鶴	三栞笑丸		=役割番付
1860 万延1	10/吉~	兵庫 西の宮地藏新地 名代 松村熊治	太功記時代栞榎出世請状 大序より十段目迄	嵐三津五郎	嵐京十郎	《みさほ》 市川勝三郎	市川勝三郎	市川玉蔵	片岡政治郎	嵐大治郎	嵐三津六		=役割番付
1862 文久2	8/29~9/12	中村座	ときはいまやつこうけじ やう 時=握虎券 四番続	《2》片岡我童	《5》坂東彦三郎	《5》市川団之助	中村いてう	《2》沢村訥升	《3》沢村田之助	《2》浅尾与六			閏八月あり。 =役割番付・『江 戸芝居番付朱筆書 入れ集成』
1865 慶応1	10/吉~	大坂 堀江芝居 座本 市川三之助	時栞榎出世請状 金六両	《1》中村雀右衛 門	《6》嵐雛助	《みさほ》 《4》嵐瑛子		《2》実川延三郎		嵐吉右衛門			=役割番付

1865 慶応1	11/3～	市村座	ゆきのたけちいちざのは つもの 雷武智一座初役 四番続	《5》坂東彦三郎	《1》河原崎権十郎	《2》岩井紫若	岩井米次郎	《4》市村家橘	《1》河原崎国太郎	中村仲太郎							＝辻番付・役割番付 ・絵本番付
1865 慶応1	閏5/吉～	伊勢津名代 永楽屋久兵衛 太夫本 和泉屋角内	天下知桔梗旗上 増補五冊	《6》嵐雛助	市川團二郎	《みさほ》 市川鯉之丞	市川瀧次郎	片岡音三郎	嵐薫	市川森蔵							＝役割番付
1868 明治1	3/吉～	大阪 筑後芝居	絵本太功記 大序より十段目迄	《6》嵐雛助	《2》中村芝蔵	《操》 《4》中村大吉	尾上栄三郎	《3》中村福助 《高砂屋》	実川愛之助	市川団次							＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1868 明治1	4/吉～	京都 南側大芝居	絵本太功記 大序より十段目まで	《6》嵐雛助	《2》中村芝蔵	《操》 《4》中村大吉	尾上栄三郎	《3》中村福助 《高砂屋》	実川愛之助	市川団次							＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1868 明治1	閏4/吉～	京都 南側大芝居	絵本太功記 全十冊	《6》嵐雛助	《2》中村芝蔵	《操》 《4》中村大吉	尾上栄三郎	《3》中村福助 《高砂屋》	実川愛之助	市川団次							【角】瓢の指物／ 桔梗の旗 ＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1869 明治2	9/吉～	大阪 角の芝居	絵本太功記 大序より十段目まで	《2》尾上多見蔵	《5》市川蝦十郎	《操》 嵐富三郎	嵐雛之助	《1》市川右団治	《2》中村歌女七	市川市六							【角】武智武略／ 真柴智略 ＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1870 明治3	1/15～	守田座	館扇曾我訥芝玉 饗応・本能寺	《4》中村芝蔵	《2》沢村訥弁	《菖蒲の方》 《2》岩井紫若	《2》尾上多賀之丞	《1》市川左団次	沢村其答	《3》中村仲蔵	坂東八蔵	坂東太郎					＝辻番付・役割番付 ・絵本番付
1870 明治3	10/吉～	大阪 堀江芝居	松下嘉平治連歌評判 全五冊	《1》中村雀右衛門	《2》中村芝蔵	中村梅花	嵐雛吉	中村梅司	《1》荻野扇女	実川菊蔵							＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1870 明治3	閏10/17～ 11/2	名古屋 古袖町常芝居	雨下知桔梗旗上 大序ヨリ大切まで	《6》嵐雛助	《3》中山喜楽	《みさほ》 《5》嵐大三郎	坂東あつま	河原崎河蔵		藤川友九郎		坂東熊五郎					＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1871 明治4	5/11～	守田座	連歌花二見文台 祇園社饗応・本能寺旅 館・愛宕山出陣・浄境閑 夜討・杉の森岩塞	《7》河原崎権之助	《1》市川左団次	《2》岩井紫若	《2》河原崎国太郎	《1》嵐璃鶴	《2》岩井紫若	《3》中村仲蔵							＝役割番付・絵本番付
1872 明治5	9/9～9/23	名古屋 古袖町常芝居中村座	時今桔梗の旗揚 饗応の場より十段目迄	尾上松緑	河原崎河蔵	《みさほ》 沢村其答	嵐璃三郎	嵐璃笑	尾上いろは	実川延五郎		《3》中山文五郎					＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1873 明治6	3/吉～	京都 かのふのずし	天正本能寺合戦 大序より杉の森マテ	《8》市川團三郎	《信長》 坂東芝鬼蔵	《みさほ》 大谷友之丞	《7》嵐三勝	尾上松之助	大谷友之丞	中村百々太郎							＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1873 明治6	5/吉～	京都 道場実伝演劇	絵合太功記 全七冊	《4》嵐吉三郎	《信長》 中村駒五郎	《みさほ》 市川瀧次郎	嵐橋之助	中村鹿之助	市川滝次郎	片岡蝶十郎							【角】天正頃／武 門栄 ＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1874 明治7	3/21～	守田座	連歌花二見文台 四番続	《5》坂東彦三郎	《1》市川左団次		《1》坂東しう調	《1》市川子団次	尾上いろは	中村仲太郎	坂東喜知六						＝辻番付・役割番付 ・絵本番付
1875 明治8	4/5～	中橋座	時今会稽山旗飄 饗応・本能寺・愛宕・夜 討・尼ヶ崎・杉の森	《4》関三十郎	《1》市川照蔵	《みさほ》 照蔵	姫松	百之助	筆之助	元五郎	若次						＝絵本番付
1876 明治9	9/吉～	岡山 大芝居	時三柞桔梗旗上 大序より十段目迄	《3》市川九蔵	《5》市川蝦十郎	《みさほ》 実川八百枝	市川福次郎	市川三孝	中山みよし	中山美男							＝役割番付
1877 明治10	5/23～	寿座	花菖蒲五月旗上 安土饗応・本能寺・愛宕 山・夜討・尼ヶ崎	駒雀	尾登三郎	《みさほ》 市之丞	三佳津	薪生	梅三郎		坂東九字蔵						＝絵本番付
1878 明治11	1/吉～	大阪 堀江芝居	本朝出世鑑 七冊	実川若松	浅尾友蔵	《みさほ》 尾上梅之丞	尾上梅鶴	《1》中村芝鶴	実川若松	中山美男		中山美男					＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1880 明治13	7/11～	猿若座	櫓幕狂言盡 馬盃・尼ヶ崎	《3》市川市十郎	重蔵		此糸	銀之助		《3》片岡我当							＝『配役総覧』 第六版・第七版
1881 明治14	6/30～	中嶋座	ひるがへすきゝやうのは たいろ 翩翩＝響旗 四番続	《4》関三十郎	勝川又吉	寿	三津之助	《2》尾上幸蔵	《3》中村寿三郎	《4》嵐冠十郎	児雀	嵐璃久三郎					＝辻番付
1881 明治14	7/13～7/24	名古屋 真本座	絵本太功記 全五冊	《5》市川蝦十郎	中村駒之助	《みさほ》 実川正朝	嵐鱗子	市川助蔵	市川家女	《1》市川団若	市川団平	《5》浅尾奥山					＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1882 明治15	2/22～	開盛座	〔館扇曾我訥芝玉〕	尾上梅賀	中村時若		中村時光	八百次郎		中村時光							＝『配役総覧』 第六版・第七版
1882 明治15	4/吉～	名古屋 宝生座	天下知桔梗旗揚 七冊	嵐真三郎	嵐亀蔵	《みさほ》 中村三光	市川市丸	浅尾朝五郎	沢村菊三郎・ 嵐猿枝	中村雀四郎							＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1882 明治15	4/未詳～	名古屋 新守座	時今桔梗の旗揚 光秀瓜献上・安土城内・ 饗応・馬盃・愛宕山・本 能寺	嵐真三郎	嵐亀蔵	《みさほ》 中村三光	市川市丸	実川延車		実川秀若		実川秀若					＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1882 明治15	9/未詳～	広島 尾道新地芝居	太功記桔梗旗挙 六まく	《3》市川荒五郎	《1》市川荒太郎	《みさを》 《3》沢村国太郎	嵐光■	中村七賀七	浅尾三朝	市川団八							＝役割番付
1883 明治16	1/吉～	金沢 桜馬場芝居	時今桔梗の旗揚 大序より十段目まで	《3》市川市十郎	実川新四郎	《みさほ》 嵐和歌太夫	市川仲之助	嵐笑三郎	市川家幸	大谷友治							＝役割番付
1883 明治16	3/12～3/18	名古屋 末広座	絵本太閤記 八滴来	《9》市川団十郎	市川権十郎	《みさほ》 《4》岩井紫若	沢村国三郎	市川猿十郎	岩井しげ松	市川団右衛門	《1》市川九団治	市川団右衛門					＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1883 明治16	4/吉～	大阪 弁天座	絵本太功記 全十冊	嵐鱗昇	市川右三治	《みさほ》 嵐橋尾	中村梅幸	大谷友吉	嵐橋尾	尾上梅治郎							＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1883 明治16	11/吉～	京都 道場演劇	画合太功記 加賀見山女雛形 裏表九段かゝし幕なし	実川若松	尾上梅蔵	《みさほ》 中村竹之丞	中村梅幸	大谷友吉	中村竹之丞	坂東豊丸		尾上三朝					＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1884 明治17	4/25～	京都 北側芝居	絵本太功記 全六冊	市川駒三郎	中村瑠璃蔵	《みさほ》 市川清十郎	市川喜代丸	実川正三郎	中村女のふ	中村房五郎		尾上多見治					＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1884 明治17	10/3～	名古屋 真本座	桔梗の旗上														七賀十郎一座。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1885 明治18	1/未詳～	春木座	〔馬盃・尼ヶ崎〕														藤村鶴枝一座。 ＝『配役総覧』 第六版・第七版
1885 明治18	3/未詳～	桐座	〔五三桐出世旗上〕	荒次郎	《7》市川八百蔵			中村仲太郎		市川猿十郎							＝『配役総覧』 第六版・第七版

1885 明治 1 8	8/31~	京都 坂井座	絵本太功記 誂切十冊	《3》市川市十郎	小伝次	〈みさほ〉 あづま	花鳥	福円	福松郎	紅六		猿昇	=『近代歌舞伎年表・京都篇』
1885 明治 1 8	10/2~	寿座	絵本太功記 五幕	鶴五郎	新蔵	〈操〉 《2》中村歌女之丞	升代	仲太郎	《2》中村歌女之丞	升蔵	芝次郎		=辻番付
1886 明治 1 9	6/吉~	春木座	天下智桔梗旗揚	嵐鱗昇	尾上松寿	市川福之丞	実川菊之助	中村竹三郎	金瑚郎	浅国			=辻番付
1887 明治 2 0	4/21~	千歳座	しゆせんぢやうあたごれんが 酒戦場愛宕連歌 仮御殿饗応・本能寺客 殿・愛宕山連歌・本能寺 夜討	《5》尾上菊五郎	市川権十郎	《2》坂東秀調	《4》岩井松之助	《2》坂東家橘	《2》坂東秀調	中村伝五郎	尾上幸右衛門		=絵本役割・筋書
1887 明治 2 0	4/未詳~	春木座	〔浮世床戯作再板 馬盃〕	《3》市川九蔵									=『配役総覧』第 六版・第七版
1887 明治 2 0	11/28~	京都 道場演劇場	三国無双奴請状 大序より大徳寺焼香場ま て	市川寿太郎	片岡当十郎	〈みさほ〉 市川篤之助	坂東のしほ	中村梅雀		片岡当十郎			=『近代歌舞伎年表・京都篇』
1888 明治 2 1	10/15~	常盤座	〔翻翻吉嚮旗〕	松本高麗三郎	新寿	新寿	多賀蔵	松太郎	中村玉次郎	花菱		中村玉次郎	=『配役総覧』第 六版・第七版
1889 明治 2 2	6/15~6/19	名古屋 新守座	時爾今桔梗旗上 五幕	《1》市川荒太郎	中村福円	〈みさほ〉 市川篤三郎	市川楓車	中山鶴三郎	片岡銀杏鶴	尾上鶴太郎	中村駒五郎	嵐瑤蔵	=『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1890 明治 2 3	9/4~	盛元座	〔本能寺明智焼討〕	山崎扇遊	沢村蓮舎			市川市次郎					=『配役総覧』第 六版・第七版
1890 明治 2 3	11/13~	寿座	帰咲花桔梗旗上 五幕	《3》市川九蔵	照蔵	〈みさほ〉 照蔵	梅次郎	《4》市川鬼丸	《4》沢村田之助	幸笑	種五郎	扇造	=辻番付
1891 明治 2 4	3/21~	名古屋 橘座	天下知桔梗旗揚 大序より十段目迄										尾上多見十郎、尾 上多見之丞ほか。 =『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1893 明治 2 6	11/10~	新盛座	〔馬盃・尼ヶ崎〕	《1》市川団升	中村蝶昇		錦枝	鶴吉		《3》沢村宇十郎			=『配役総覧』第 六版・第七版
1893 明治 2 6	11/10~ 11/29	歌舞伎座	愛宕連歌誓文台 都本能寺・光秀旅館	《9》市川団十郎	市川新蔵	《2》市川女寅	《3》沢村訥升	《4》市川染五郎	《2》中村歌女之丞	《3》片岡市蔵			=辻番付・絵本役 割
1893 明治 2 6	11/17~	新市村座	新開場桔梗旗揚 仮御殿饗応司・本能寺客 殿・愛宕山連歌・本能寺 焼討・尼ヶ崎閑居	《3》市川九蔵	《7》沢村訥子	〈操〉 《2》尾上多賀之丞	《2》市川女寅	《1》助高屋小伝次	《2》尾上多賀之丞	《1》中村芝鶴			=辻番付・絵本役 割
1894 明治 2 7	10/5~	吾妻座	〔時絵本吾妻勝閑〕	《1》市川団升	中村福円		嵐璃香	嵐璃宗		時十郎			=『配役総覧』第 六版・第七版
1895 明治 2 8	1/27~2/3	名古屋 宝生座	絵本太閤記	《3》市川市十郎	《4》中村芝蔵	〈みさほ〉 篤之助	萩之丞			玉五郎		芝蔵	=『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1895 明治 2 8	10/8~	名古屋 笑福座	絵本太功記	中村門平	嵐三津吉・ 市川高麗丸		沢村源四郎	芝丸		嵐三津吉			=『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1895 明治 2 8	10/15~	名古屋 音羽座	絵本太功記 五幕	中村門平	嵐三津吉・ 市川高麗丸		沢村源四郎	芝丸		嵐三津吉・ 芝丸			=『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1895 明治 2 8	12/28~	開盛座	〔馬盃・尼が崎・大徳 寺〕	坂東飛鶴	片岡当三郎		三好	岩井咲松	市川照世	種十郎			=『配役総覧』第 六版・第七版
1896 明治 2 9	9/1~	大阪 弁天座	申瓢黄菊月 鷹野仮家・奴部家・山口 屋敷・鍵長短試合・饗応 眉間割・本能寺・森蘭丸 戦死・小栗栖村・桃山御 殿・大徳寺門前・同焼香	《2》尾上多見丸	三耕源五郎		片岡松太郎	嵐三五郎	中村仙太郎	《1》市川荒太郎			=『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1896 明治 2 9	9/9~	浅草座	絵本太閤記 城普請問答・仮御殿饗 応・本能寺馬盃・本能寺 夜討・尼ヶ崎庵室	《3》市川九蔵	《1》中村芝鶴	〈操〉 《4》市川染五郎	猿之丞	《4》市川染五郎	市川紅若	升蔵	家三郎		=辻番付
1897 明治 3 0	6/5~	宮戸座	絵本太閤記 城普請・仮御殿饗応・本 能寺客殿・愛宕山連歌・ 本能寺夜討	《1》中村芝鶴	稲丸	〈操〉 門之助	団助	花助	門之助	菊四郎	新馬		=辻番付
1897 明治 3 0	10/6~	春木座	天下知桔梗旗揚 北山饗応眉間割・本能寺 旅籠馬盃・愛宕山連歌夜 会・本能寺合戦焼打	《7》市川八百蔵	《1》中村時蔵	片岡愛之助	沢村国之丞	片岡愛之助	市川滝代	市川右田作			=辻番付・絵本役 割
1898 明治 3 1	2/27~	明治座	うたあわせきゝやうとひ さこ 歌合桔梗瓢 仮御殿饗応・本能寺・広 徳寺台所・西之宮歌枝 道・広徳寺門前・大徳寺 焼香	《1》市川左団次	〈信長〉市川権十 郎		市川莚女	《3》市川米蔵		《5》市川寿美蔵	三寿蔵	《1》市川左団次	=辻番付・絵本役 割
1898 明治 3 1	4/2~4/8	名古屋 御園座	時三升桔梗旗挙 城普請・饗応・馬盃・愛 宕山・本能寺・尼ヶ崎	《7》市川団蔵	《5》市川小伝次	〈操〉 市川莚女	国之丞	《3》市川茂々太郎	市川莚升	春五郎	高蔵		=『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1898 明治 3 1	6/11~7/10	大阪 大阪歌舞伎座	時三升桔梗旗挙 六幕	《7》市川団蔵	《5》市川小伝次	〈みさほ〉 市川莚女	国之丞	喜猿	家之助	春五郎			=『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1898 明治 3 1	11/15~	演伎座	〔本能寺・尼ヶ崎〕	《1》市川荒次郎	雛助								=『配役総覧』第 六版・第七版
1899 明治 3 2	4/26~	柳盛座	絵本太閤記 仮御殿饗応・本能寺客 殿・愛宕山連歌・尼ヶ崎 閑居	甄助	勝之助	〈操〉 梅三郎	八重菊	志女三郎	撫子	桃十郎	松六		=辻番付
1899 明治 3 2	6/21~	栄座	太功記 馬盃・鷲の森・尼ヶ崎	姉川仲蔵	甄治								=『配役総覧』第 六版・第七版

1899 明治 3 2	7/8~7/12	名古屋 朝日座	天下知桔梗旗揚 勅使饗応・本能寺・愛宕 山・本能寺焼討・尼ヶ崎	養助	《9》市川団三郎	〈みさほ〉 多賀次郎		河蔵		猪三郎				=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1900 明治 3 3	1/1~	京都 千本北座	絵本太功記 五幕	沢村門十郎	盛蔵	亀五郎		楠三郎	市女松			太郎		=『近代歌舞伎年 表・京都篇』
1900 明治 3 3	3/14~	京都 祇園座	絵本太功記 つゞき五幕	尾上楽之助	実川百々松	〈みさほ〉 実川実太郎	実川実丸	中村団之助	嵐蔵之助	嵐三津之助	尾上楽之助			=『近代歌舞伎年 表・京都篇』
1900 明治 3 3	4/1・4/2	名古屋 西栄座	天下知桔梗旗揚 十段目まで	養助	《9》市川団三郎	〈操〉 多賀二郎		河蔵	萩之丞					=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1900 明治 3 3	5/3~	浅草座	連歌花二見文台 饗応・馬盃・愛宕連歌・ 本能寺夜討	《1》中村吉右衛 門	おもちゃ	芝三松	獅時女	栄二	時次郎	長次郎	獅摩右衛門			=辻番付
1900 明治 3 3	6/20~	名古屋 笑福座	絵本太功記 尼ヶ崎まで	市川荒玉	璃好	〈みさほ〉 若三郎	若三郎	市川右田丸	若三郎					=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1900 明治 3 3	10/12~ 11/5	歌舞伎座	信長記愛宕連歌 祇園社額堂・二条殿遊 奥・本能寺客殿・愛宕山 旅宿・本能寺夜討	《9》市川団十郎	〈信長〉 《5》尾上菊五郎	《2》坂東秀調	《5》尾上栄三郎	《6》市村家橘	《4》中村福助	《7》市川八百蔵	尾上蟹十郎			=辻番付・絵本役 割・筋骨
1900 明治 3 3	12/6~	寿座	〔饗応・馬盃・本能寺〕	千鶴	沢村四郎五郎									=『配役総覧 第 六版・第七版』
1901 明治 3 4	1/2~	春木座	〔馬盃・尼ヶ崎〕	坂東又三郎	尾上菊四郎									=『配役総覧 第 六版・第七版』
1901 明治 3 4	3/2~	真砂座	〔馬盃・尼ヶ崎〕	《7》市川八百蔵	菊三郎									=『配役総覧 第 六版・第七版』
1901 明治 3 4	11/11~	名古屋 朝日座	天下知桔梗旗揚											市川白猿・市川鬼 幸ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1901 明治 3 4	12/11~	大阪 南大劇場	絵本太功記 眉間割・馬だらい・愛宕 山・本能寺・尼ヶ崎	市川高麗蔵	中村芝五郎	〈みさき〉 市川米若	実川実三	嵐三若	嵐秀三郎	嵐璃之助				=『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1901 明治 3 4	12/15~	名古屋 歌舞伎座	天下知桔梗旗揚 勅使饗応別館・本能寺客 殿・愛宕山別当連歌・本 能寺攻夜討・摂州尼ヶ崎	《7》市川八百蔵	中村梅暁	〈操〉 《5》尾上栄三郎	沢村執菊	《3》市川団吉	嵐橋三郎	尾上鶴太郎	尾上鶴太郎			=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1902 明治 3 5	7/10~	新富座	連歌合二見文台 饗応・馬盃・愛宕山・本 能寺	《1》中村芝鶴	春五郎	〈みさほ〉 芝鳥	《3》市川茂々太 郎	《1》中村又五郎	芝鳥	坂田半五郎	新馬			=辻番付
1903 明治 3 6	1/1~	大阪 繁栄座	出世太功記 矢矧の橋・此下藤吉瓢箪 取・奴部家・山口九郎次 郎屋敷・権の長短問答・ 饗応・馬盃・あたご山・ 本能寺焼討・尼ヶ崎隠家	三枘源五郎	嵐三次郎	〈みさほ〉 《3》市川寿三郎	片岡若太郎	尾上菊三郎	三枘源童	嵐蔵若				=『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1903 明治 3 6	2/28~	開盛座	〔花洒錦桔梗旗挙〕	片岡当三郎										=『配役総覧』第 六版・第七版
1903 明治 3 6	3/21~	名古屋 末広座	天下知桔梗旗挙 全五幕	《1》市川荒太郎	幸十郎	〈みさほ〉 嵐佳笑	尾上多見松	嵐佳笑	徳之丞	《4》市川鬼丸				=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1903 明治 3 6	4/2~4/24	京都 歌舞伎座	時三升桔梗旗揚 清淵別普請・世尊寺饗 応・本能寺馬盃・愛宕 山・本能寺焼討・瓜献 上・尼ヶ崎	《7》市川団蔵	《1》実川延二郎	〈操〉 中村かほる	中村仙松	中村成若	《4》嵐和三郎	中村福之助	松本錦魚	《2》浅尾関十郎		=『近代歌舞伎年 表・京都篇』
1904 明治 3 7	1/1~	名古屋 音羽座	天下知桔梗旗揚 十段目迄											阪東寿太郎・市川 猿糸ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1904 明治 3 7	2/15~	大阪 福井座	太功記桔梗旗挙 九幕	《3》市川市十郎	彦三郎	〈みさを〉 島之助		佳笑		璃徳		彦三郎		=『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1904 明治 3 7	7/22~	名古屋 蓬座	天下知桔梗旗揚											市川市十郎・坂東 鶴之助ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1904 明治 3 7	9/15~	名古屋 京桥座	天下知桔梗旗上 五幕	坂東養助	《9》市川団三郎	〈みさほ〉 市川猿糸		片岡島之助						=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1904 明治 3 7	11/1~	柳盛座	〔馬盃〕	猿蔵	升蔵									=『配役総覧 第 六版・第七版』
1905 明治 3 8	3/23~	岡山 高砂座	ときみまさきけうのはた あげ 時三升桔梗旗揚 光秀饗応・馬盃・本能寺 夜討・尼ヶ崎	《7》市川団蔵	黒谷市蔵	〈操〉 市川莚女	《1》中村又五郎	尾上梅蔵	尾上菊治	片岡松燕				=辻番付
1906 明治 3 9	1/9~	名古屋 宝生座	天下知桔梗旗揚											=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1906 明治 3 9	6/1~6/23	大阪 弁天座	時三升桔梗旗揚 小田家長短試合・本能寺 饗応・同馬盃・愛宕山連 歌・尼ヶ崎	《7》市川団蔵	尾上多見之助	〈操〉 嵐橋三郎	阪東長次郎	《4》嵐璃珪	実川正三郎	阪田半五郎	片岡我運童			=『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1906 明治 3 9	8/5~	深川座	〔本能寺焼打〕	松童	桃吉									=『配役総覧 第 六版・第七版』
1906 明治 3 9	9/9~9/17	名古屋 歌舞伎座	天下知桔梗旗上 七幕											大阪青年俳優。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1907 明治 4 0	1/5~	京都 大宮座	桔梗の旗揚 八冊											荒五郎・若橋ほ か。 =『近代歌舞伎年 表・京都篇』

1907 明治 4 0	2/14~	寿座	〔饗応・馬盃・本能寺〕	《2》尾上幸蔵	坂田半五郎													＝『配役総覧 第六版・第七版』
1907 明治 4 0	3/1~	名古屋 京枳座	天下知桔梗旗揚															＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1908 明治 4 1	1/1~1/7	名古屋 末広座	天下知桔梗旗揚 大序より尼ヶ崎まで	《3》市川市十郎	《3》市川寿三郎	〈みさを〉 市川蓮女		《6》市川寿美蔵			四郎五郎							＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1908 明治 4 1	4/1~4/3	名古屋 京枳座	時光秀桔梗旗揚 鎗長短より本能寺迄 太功記 尼ヶ崎	《1》中村芝鶴	片岡島之助	〈みさほ〉 中村かほる	小田の	《4》中山喜楽	中村かほる		《4》嵐璃珪	《4》嵐璃珪						＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1908 明治 4 1	5/17~	名古屋 笑福座	天下知桔梗旗揚 五幕															中村伝之助、中村 翫五郎ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1908 明治 4 1	8/31~	柳盛座	〔饗応・馬盃・尼ヶ崎〕	一蔵	升紅													＝『配役総覧 第六版・第七版』
1908 明治 4 1	9/15~	大阪 松島八千代座	武智光秀伝 大序より四段目	《3》市川市十郎	《5》市川滝十郎		玉作	飛雀										＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1908 明治 4 1	10/30~	横浜 喜楽座	天下智桔梗旗揚 小田城割普請・仮殿勅使 饗応・本能寺客殿・愛宕 山旅館・本能寺焼討	《8》市川高麗蔵	《15》市村羽左 衛門	《7》沢村宗十郎	市■之助	《1》中村吉右衛 門	門之助		市川回右衛門	鱗升						＝辻番付
1909 明治 4 2	1/中旬~	名古屋 三栄座	天下知桔梗旗揚 大序より十段目迄															幸十郎、四郎五郎 ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1909 明治 4 2	6/3~	歌舞伎座	絵本太功記 仮御殿饗応・本能寺馬 盃・尼ヶ崎閑居	《7》市川団蔵	《7》市川八百蔵	〈みさほ〉 《5》中村芝翫	《4》市川九蔵	《1》中村吉右衛 門	《6》尾上梅幸	《8》市川高麗蔵	市川回右衛門							＝辻番付・役割番 付・筋書
1909 明治 4 2	6/9~	深川座	〔馬盃〕	中村蝶昇	市川栄升													＝『配役総覧 第六版・第七版』
1909 明治 4 2	9/14~	寿座	〔馬盃〕	尾上岩五郎	千鶴													＝『配役総覧 第六版・第七版』
1910 明治 4 3	1/1~1/11	京都 岩神座	絵本太功記 武智光秀浪宅・春永饗応 式・本能寺光秀閉門・愛 宕山光秀閑居・本能寺春 永滅亡・尼ヶ崎	《3》市川市十郎	嵐佐十郎	〈みさを〉 市川玉治郎	嵐富三郎	尾上鶴太郎	阪東のしほ	嵐市蔵								＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1910 明治 4 3	4/9~	早稲田座	天下智桔梗旗揚 饗応・馬盃・愛宕山・本 能寺・尼ヶ崎	《3》市川団吉	菊四郎	〈操〉 菊次郎	弥好	伝次郎	谷三郎	升紅	芳十郎							＝辻番付
1911 明治 4 4	1/1~1/7	名古屋 末広座	館扇栄末広 近江南巖寺前・同庭先 折・都本能寺・丹吾兵衛 住家・左馬之助湖水乗 切・大徳寺焼香	《2》坂東鶴之助	《3》市川寿三郎		友福			喜珪								＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1911 明治 4 4	4/1~	宮戸座	絵本太閤記 城内普請問答・仮御殿饗 応・本能寺馬盃・本能寺 夜討・尼ヶ崎	《1》中村芝鶴	《4》嵐芳三郎	〈操〉 市川蓮女	莚薫	高麗三郎	国五郎	寿朝	鬼十郎							＝辻番付・絵本役 割
1911 明治 4 4	4/1~4/3	名古屋 蓬座	天下桔梗の旗揚															尾上幸十郎、市川 鬼幸ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1911 明治 4 4	5/15~5/18	名古屋 明治座	天下知桔梗旗挙 大序より十段目迄	《2》市川眼玉		〈みさほ〉 嵐吉松郎												＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1911 明治 4 4	6/9~6/11	名古屋 朝日座	天下知桔梗旗揚															沢村四紀松ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1911 明治 4 4	11/28~	市村座	太功記 仮御殿饗応・本能寺馬 盃・愛宕山旅館	《1》中村吉右衛 門	《6》尾上菊五郎	〈操〉 尾上業之助	《2》中村米吉	《7》坂東三津五 郎	《8》尾上英雀	《6》尾上栄三郎	市橋							＝辻番付・絵本役 割
1912 大正 1	11/1~	名古屋 朝日座	天下知桔梗旗揚 大序より十段目迄															中山喜楽、坂東養 蔵ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1913 大正 2	3/1~	蓬萊座	天下知桔梗旗揚 割普請・仮御殿饗応・本 能寺馬盃・愛宕山旅館・ 本能寺焼討	三十郎	《5》市川鬼丸	百之助	子鶴	哥川	薫之助	宗五郎	莚吉							＝辻番付
1913 大正 2	5/22~5/28	名古屋 歌舞伎座	天下知桔梗旗揚	松田ろがん				百々蔵										＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1914 大正 3	3/14~	寿座	〔馬盃〕	栄昇	正三郎													＝『配役総覧 第六版・第七版』
1914 大正 3	3/15~	深川座	〔馬盃〕	橋十郎	村右衛門													＝『配役総覧 第六版・第七版』
1914 大正 3	4/24~	東京座	絵本太功記 仮御殿饗応・本能寺馬 盃・本能寺夜討・尼ヶ崎	《4》市川九蔵	紋十郎	〈みさほ〉 百之助	柘之丞	雷蔵	百之助	卯左衛門	柘五郎							＝辻番付
1914 大正 3	5/27~	名古屋 宝生座	天下知桔梗旗揚 みけん割より尼ヶ崎迄	片岡島之助	猪三郎	〈操〉 右衛門		菊三郎										＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1914 大正 3	10/17~ 10/26	大阪 堂島座	桔梗旗揚 安土城饗応・都本能寺馬 盃・愛宕山連歌	《1》実川延二郎	《3》阪東寿三郎	嵐広三郎	嵐橘香	嵐広三郎	中村紫香	《2》浅尾閑十郎	嵐徳十郎							＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1915 大正 4	6/1~	三崎座	〔馬盃・本能寺・尼ヶ 崎〕	市川回右衛門	《5》市川鬼丸													＝『配役総覧 第六版・第七版』

1915 大正 4	6/3~6/20	京都 南座	桔梗旗挙 仮御殿饗応・本能寺馬 盃・愛宕山旅宿	《1》実川延二郎	《4》市川市蔵	〈みさほ〉 沢村源之助	嵐橋香	《4》中村芝雀	実川延之丞	《2》市川右団治	実川若蔵	《2》浅尾関十郎	=『近代歌舞伎年 表・京都篇』
1915 大正 4	6/10~6/24	京都 明治座	桔梗旗挙 安土城饗応・都本能寺馬 盃・愛宕山旗挙	《2》市川眼玉	市川玉五郎	〈みさほ〉 尾上多广之丞	市川市松	市川鶴之助	嵐小笑	嵐伊三郎			=『近代歌舞伎年 表・京都篇』
1915 大正 4	9/1~	帝国劇場	太功記婦女文章 本能寺客殿・安土城大手 先・伏見城本丸書院・松 下嘉平次浪宅	《7》松本幸四郎	福井茂兵衛		水野早苗	《1》坂東一鶴	初瀬浪子	松本小治郎			【角】馬盃の明智 光秀／近松の小野 お通 =筋書
1916 大正 5	1/7~	名古屋 蓬座	太功記桔梗旗揚 大序より十段目まで										新駒、齋之助ほ か。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1916 大正 5	1/9~1/15	名古屋 帝国座	天下知桔梗旗揚	市川段枝	《3》片岡長太夫	〈操〉 駒二郎		《4》中山喜楽	成駒				=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1916 大正 5	1/31~	開盛座	〔馬盃〕	若猿	柳蔵								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1916 大正 5	2/18~2/21	名古屋 枇杷島座	天下知桔梗旗揚										坂東太郎、実川小 延童ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1916 大正 5	4/2~4/23	大阪 中座	桔梗旗揚 安土城饗応・都本能寺馬 盃・愛宕山連歌・尼ヶ崎 閑居	尾上多見之助	《6》嵐吉三郎	〈操〉 嵐徳三郎	嵐橋香	《4》片岡我童	尾上音三郎	《2》浅尾関十郎	市川右田三郎		【語】時は今卯月 ／乍らも御好みに ／色もゆかりの ／花ぐもり／天が下 知る =『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1916 大正 5	4/23~4/28	名古屋 湊座	天ヶ下桔梗の旗揚	円十郎	紀三郎	〈操〉 秀世	梅三郎	紅雀	橋之助				=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1916 大正 5	5/13~5/21	大阪 老松座	時今桔梗の旗揚 安土城饗応・都本能寺馬 盃・愛宕山旅宿・尼ヶ崎 閑居	《4》市川荒五郎	《2》浅尾関十郎	〈みさほ〉 中村吉十郎	《2》実川八百蔵	嵐橋香	市川滝栄	阪東豊昇	市川助五郎		=『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1916 大正 5	6/11~6/14	名古屋 三栄座	天下知桔梗旗揚										中村梅雀、中村歌 女ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1917 大正 6	1/10~	名古屋 新守座	桔梗の旗揚 三幕										中村歌蔵、沢村源 之丞ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1917 大正 6	1/16~1/18	名古屋 京桥座	天下知桔梗旗揚										坂東彦十郎ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1917 大正 6	1/22~	真砂座	〔馬盃〕	菊右衛門	翫右衛門								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1917 大正 6	1/26~	名古屋 蓬座	天下知桔梗旗揚										坂東彦十郎、市川 鬼幸ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1917 大正 6	7/1~	市村座	ときはいまあめがしたし るさつきかな 時今天下知臈哉 仮御殿饗応・本能寺客 殿・愛宕山旅宿	《1》中村吉右衛 門	《13》守田勘弥	《3》尾上菊次郎	《4》河原崎国太 郎	《3》中村時蔵	菊三郎	《5》中村東蔵	中村翫助	《6》尾上菊五郎	=辻番付
1917 大正 6	9/1~	宮戸座	〔馬盃・尼ヶ崎〕	高麗三郎	源之丞								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1917 大正 6	9/21~9/28	名古屋 湊座	天下知桔梗の旗上										中村吉十郎、市川 鍛四郎ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1917 大正 6	9/29~	観音劇場	〔馬盃〕	《4》市川市十郎	幹尾								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1918 大正 7	1/11~	第一劇場	〔馬盃〕	坂田半五郎	左馬之助								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1918 大正 7	1/25~	公園劇場	〔馬盃〕	《4》市川九蔵	菊右衛門								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1918 大正 7	8/1~8/3	名古屋 三栄座	天下知桔梗旗揚										沢村紀三郎ほか。 =『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1918 大正 7	9/18~	名古屋 宝生座	天下知桔梗旗揚										=『近代歌舞伎年 表・名古屋篇』
1918 大正 7	9/20~	演伎座	〔馬盃〕	高麗之助	小次郎								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1918 大正 7	9/21~	大国座	〔馬盃〕	市川右右衛門	竹三郎								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1918 大正 〇 7	9/29~ 10/23	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 狩御殿饗応・本能寺馬 盃・愛宕山連歌	《7》市川中車	《15》市村羽左 衛門	《5》中村歌右衛 門	《3》市村亀蔵	《2》市川猿之助	《4》沢村源之助	《2》市川段四郎			=辻番付・筋書
1918 大正 7	10/1~	渋谷劇場	〔馬盃〕										市川弘升ほか。 =『配役総覧』第 六版・第七版
1918 大正 7	10/14~	早稲田劇場	〔馬盃・尼ヶ崎〕	左馬之助	桜水								=『配役総覧 第 六版・第七版』
1919 大正 8	2/7~	大阪 会津座	天下知桔梗の旗揚 四幕										嵐吉太郎、市川眼 若ほか。 =『近代歌舞伎年 表・大阪篇』
1919 大正 8	2/19~	中央劇場	〔馬盃〕	歌蔵	成升								=『配役総覧 第 六版・第七版』

1920 大正 9	1/28～	御国座	桔梗の旗揚	《4》市川九蔵	《9》市川団三郎									＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1920 大正 9	3/21～	神田劇場	〔馬盃〕	菊右衛門	照蔵									＝『配役総覧 第六版・第七版』
1920 大正 9	4/1～	静岡 若竹座	天下知桔梗旗揚 饗応司の別館・本能寺馬盃・愛宕山の連歌	《5》中村嘉七	中村時鶴	〈操〉 市川姉蔵	中村松蔵	《3》沢村鉄之助	市川桔梗	尾上■寿蔵				＝辻番付
1920 大正 9	4/12～4/19	名古屋 湊座	天下知桔梗旗揚 四幕	中村嘉七	中村時鶴	〈みさを〉 市川姉蔵				中村多喜蔵				＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1920 大正 9	4/23～	公園劇場	〔馬盃〕	《6》坂東彦三郎	市川団右衛門									＝『配役総覧 第六版・第七版』
1920 大正 9	6/5～6/26	大阪 中座	時今也桔梗旗挙 仮御殿饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌 絵本太功記 尼ヶ崎閑居	《7》市川中車	《3》尾上多見蔵	〈操〉 市川新昇	市川新升	《2》市川右団治	市川蓮女	《1》中村魁車	市川蓮平			【語】愛宕連歌の／皐月闇／雨がしたしる／頃ほひに＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1920 大正 9	6/17～	大国座	〔馬盃〕											半五郎、市孝ほか。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1920 大正 9	7/6～	麻布南座	新舞台桔梗旗揚 仮御殿饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	伝九郎	市蔵	紅若	成駒	蓮升	家太郎	蓮升				＝辻番付・筋書
1920 大正 9	8/31～	宮戸座	〔馬盃〕	芝右衛門	源之丞									＝『配役総覧 第六版・第七版』
1920 大正 9	11/1～	宮戸座	〔馬盃〕											芝右衛門ほか。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1921 大正 1 0	4/21～	大森劇場	〔馬盃〕											羽三郎、伝右衛門ほか。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1921 大正 1 0	9/20～	大阪 松島八千代座	桔梗の旗揚 本能寺馬盃・愛宕山武智閑居・本能寺客殿・同奥庭・同本堂春永亡	嵐佳笑	市川右田作	〈操〉 嵐吉太郎	中村二雀	片岡門童	中村香太郎	《2》実川延童				＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1921 大正 1 0	10/3～	明治座	時今也桔梗旗揚 仮御殿饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《7》市川中車	《2》市川猿之助	《2》市川松蔦	市川蓮升	《7》市川八百蔵	市之丞	《2》河原崎権十郎				＝辻番付・筋書
1921 大正 1 0	11/22～	神田劇場	〔馬盃〕	紋三郎	錦蔵									＝『配役総覧 第六版・第七版』
1922 大正 1 1	2/10～	京都 三友劇場	天下知桔梗旗揚 全四幕	梅暁	鳥右衛門	〈みさを〉 若太夫		香笑	歌南女	香笑				＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1922 大正 1 1	2/27～3/9	大阪 弁天座	時今也桔梗旗揚 饗応仮殿・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《4》市川九蔵	松十郎	幹尾	扇女	幹尾	梅女	左門	長五郎			＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1922 大正 1 1	3/8～	京都 明治座	天下知桔梗旗挙 安土城内饗応・本能寺馬盃の酒盃・愛宕山の夜嵐	片岡秀郎	《2》市川蓮蔵	尾上卯之助	《3》実川延太郎	嵐徳太郎	中村福太郎	《5》嵐珪蔵	実川美麿			＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1922 大正 1 1	4/30～	名古屋 歌舞伎座	時ハ今桔梗旗揚 眉間割より十段目迄											東京名題歌舞伎。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1922 大正 1 1	5/14～5/16	名古屋 高砂座	天下知桔梗旗上 大序より十段目迄											片岡島之助、片岡松童ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1922 大正 1 1	9/7～	横浜 横浜座	時候今桔梗旗揚 饗応・馬盃・愛宕山	《1》中村吉右衛門	市蔵	《3》中村時蔵	《3》坂東八十助	《5》助高屋高助	玉之助			三寿郎		＝辻番付・筋書
1922 大正 1 1	10/10～	大阪 天満八千代座	時今也桔梗旗揚 本能寺客殿・同奥殿・同庭内井戸館・同廻廊焼打	嵐佳笑	《7》浅尾奥山	〈みさほ〉 実川正朝	中村二雀	嵐巖右衛門	嵐吉太郎	松本高麗次郎				＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1922 大正 1 1	10/12～	常盤座	絵本太功記	長十郎	《4》嵐和三郎									＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1923 大正 1 2	1/31～	御国座	時今也桔梗旗揚 仮御殿饗応・本能寺客殿	《4》市川九蔵	〈信長〉 《2》河原崎権十郎		山崎扇女	《2》河原崎薫		《5》関三十郎	沢村長五郎			＝辻番付・筋書
1923 大正 1 2	1/31～	京都 西陣劇場	天下知桔梗旗揚 全四幕											中村吉備団子、中村梅昇ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1923 大正 1 2	5/21～	中央劇場	〔馬盃〕	力蔵	左馬之助									＝『配役総覧 第六版・第七版』
1923 大正 1 2	6/9～6/13	名古屋 御園座	時今也桔梗旗揚 安土城内饗応・本能寺馬盃の酒宴・愛宕山の夜嵐・尼ヶ崎閑居	片岡秀郎	《2》市川蓮蔵	〈みさほ〉 中村福太郎	《3》実川延太郎	尾上卯之助	市川右一	《5》嵐珪蔵	実川美麿			＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1923 大正 1 2	6/未詳～	静岡 歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 安土城内饗応・本能寺馬盃の酒宴・愛宕山の夜嵐・尼ヶ崎閑居	片岡秀郎	《2》市川蓮蔵	〈みさほ〉 中村福太郎	《3》実川延太郎	尾上卯之助	市川右一	《5》嵐珪蔵	実川美麿			＝辻番付
1923 大正 1 2	11/15～	地方公演	時今也桔梗旗揚											＝筋書
1924 大正 1 3	5/27～	宮戸座	〔馬盃〕	市之丞	鶴之助									＝『配役総覧 第六版・第七版』
1924 大正 1 3	6/5～6/26	大阪 中座	天下知桔梗旗挙 安土城内饗応・本能寺馬盃の酒盃・愛宕山の夜嵐	《2》実川延若	《3》阪東寿三郎	《3》坂東秀調	中村紫香	《2》中村芝鶴	松鶴	《6》嵐吉三郎	実川延郎			【語】愛宕山の／合合に／当る連歌の／時は今＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』

1924 大正 1 3	11/18~	公園劇場	桔梗の旗揚	長十郎	友三郎																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1925 大正 1 4	1/20~	大国座	桔梗の旗揚	《2》河原崎権十郎	市之丞																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1925 大正 1 4	2/19~	京都南座	時今也桔梗旗挙 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《1》中村吉右衛門	《7》坂東三津五郎	〈操〉 《3》中村時蔵	《3》中村米吉	《3》坂東八十助	市川紅若	《3》市川新十郎												＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1925 大正 1 4	4/1~	浅草松竹座	時今也桔梗旗揚	寿三郎	三升																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1925 大正 1 4	5/16~	早稲田劇場	〔馬盃〕	弘升	猿五郎																	＝『配役総覧 第六版・第七版』
1925 大正 1 4	9/21~	神田劇場	時今也桔梗旗揚 仮御殿饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	菊右衛門	松十郎																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1925 大正 1 4	10/10~	京都三友劇場	天下知桔梗旗揚 饗応場より本能寺夜討まで	片岡秀郎	右一	〈操〉 右三郎	まつば	福呂	鶴之丞	才十郎												＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1926 大正 1 5	2/8~2/11	名古屋末広座	桔梗の旗揚 北山饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《7》沢村長十郎	中村幹尾	沢村百之助	中村又之丞	坂東竹若	市川扇之助	片岡燕之助	沢村百々左衛門											＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1926 大正 1 5	6/7~6/16	大阪角座	時今也桔梗旗挙 仮家饗応・本能寺馬盃・愛宕山	《3》阪東寿三郎	嵐橋三郎	〈みさほ〉 《2》市川蓮蔵	藤岡登喜次	《2》中村成太郎	《1》浅尾関三郎	《4》浅尾大吉	片岡松幸											【語】愛宕連歌の ／皁月間／雨がしたしる／頃ほひに ＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1926 大正 1 5	9/12~	末広座	桔梗の旗揚 仮御殿饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	高麗之助	大三郎																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1926 大正 1 5	10/4~	名古屋帝国座	時今也桔梗旗上																			松本幸太郎ほか。 ＝『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1926 大正 1 5	11/30~	大国座	時今也桔梗旗揚	菊右衛門	幹尾																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1927 昭和 2	1/1~	千歳座	〔馬盃〕	松本幸太郎																		＝『配役総覧 第六版・第七版』
1927 昭和 2	1/11~	寿座	〔馬盃〕	市十郎	芝右衛門																	＝『配役総覧 第六版・第七版』
1927 昭和 2	2/4~	新橋演舞場	時今也桔梗旗揚	《1》中村吉右衛門	《6》坂東彦三郎																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1927 昭和 2	3/21~3/30	京都夷谷座	時今也桔梗旗挙 本能寺大広間・愛宕山旅宿	実川新四郎	実川飛雁	〈みさを〉 片岡銀杏	中村千太郎	中村吉二郎	中村幹玉	尾上多門												＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1928 昭和 3	1/23~	常盤座	時今也桔梗旗揚	長十郎	菊右衛門																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1929 昭和 4	5/4~	宮戸座	明智光秀	《7》沢村長十郎	竹之助																	＝『配役総覧 第六版・第七版』
1929 昭和 4	9/7~	新宿新歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 仮御殿饗応・本能寺馬盃・愛宕山旅宿	《1》中村吉右衛門	《7》坂東三津五郎	《3》中村時蔵	福之丞	《6》坂東義助	勝五郎	《4》市川九蔵												＝筋書
1929 昭和 4	10/27~	観音劇場	馬盃の光秀	長十郎	松十郎																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1931 昭和 6	4/26~	宮戸座	明智光秀	《7》沢村長十郎	竹之助																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1931 昭和 6	11/1~ 11/22	大阪中座	時今也桔梗旗上 本能寺客殿・愛宕山旅宿	《1》中村吉右衛門	《6》大谷友右衛門	〈みさほ〉 《3》坂東秀調	《4》中村もしほ	好太郎	《3》中村時蔵	力蔵									《7》坂東三津五郎			＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1933 昭和 8	3/1~3/25	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚	《1》中村吉右衛門	《6》大谷友右衛門	《5》中村福助	《4》中村もしほ	《4》市川男女蔵	《3》中村時蔵	《4》市川九蔵									《6》尾上菊五郎			＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1934 昭和 9	2/21~	観音劇場	〔馬盃〕	半十郎	嘉好																	＝『配役総覧 第六版・第七版』
1934 昭和 9	10/未詳~	宮戸座	〔馬盃〕	《7》沢村長十郎	高麗之助																	＝『配役総覧 第六版・第七版』
1935 昭和 1 0	10/15~	宮戸座	〔馬盃〕	《7》沢村長十郎	高麗之助																	＝『配役総覧 第六版・第七版』
1936 昭和 1 1	7/1~7/10	神戸松竹劇場	時今也桔梗旗揚																			尾上菊五郎ほか。 ＝筋書
1937 昭和 1 2	4/10~	寿劇場	時今也桔梗旗上	延松	市昇																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1937 昭和 1 2	6/1~	新宿第一劇場	時今也桔梗旗揚 饗応・馬盃・愛宕山	《4》片岡我当	《14》守田勘弥	《4》沢村訥升	《3》坂東鶴之助	高麗五郎											《14》守田勘弥			＝『昭和の南座』・筋書
1937 昭和 1 2	6/3~	地方公演	時今也桔梗旗揚																			＝筋書
1938 昭和 1 3	6/1~6/25	大阪大阪歌舞伎座	時今也桔梗旗挙 本能寺客殿・愛宕山旅宿	《1》中村吉右衛門	《3》阪東寿三郎	〈操〉 《3》中村時蔵	《2》中村成太郎	《5》沢村田之助	辰之丞	《5》助高屋高助									《7》坂東三津五郎			＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1938 昭和 1 3	12/3~	寿劇場	時今也桔梗旗揚 饗応・馬盃・愛宕山	延松	市昇																	＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書



1940 昭和15	5/18~	寿劇場	時今也桔梗旗揚 饗応・馬盃・愛宕山	高麗之助	米十郎												＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1941 昭和16	1/1~1/26	大阪中座	桔梗旗拳 馬盃・愛宕山 絵本太功記 尼ヶ崎	《6》大谷友右衛門	《4》片岡我当	〈操〉 《7》沢村宗十郎	《6》実川延三郎	《3》市川荒太郎	福太郎	《5》中村福助 〈高砂屋〉							【語】時が今／天が下知る ＝『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1942 昭和17	12/1~	寿劇場	時今也桔梗旗揚 馬盃・愛宕山	延松	市昇												＝『配役総覧 第六版・第七版』・筋書
1943 昭和18	3/1~	京都三友劇場	時今也桔梗旗拳 二場														＝『近代歌舞伎年表・京都篇』
1943 昭和18	6/未詳~	地方公演	時今也桔梗旗揚														＝『昭和の南座』・筋書
1944 昭和19	2/1~	浅草楽天地劇場	〔馬盃〕														栄升、松五郎ほか。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1947 昭和22	10/4~ 10/28	三越劇場	時今也桔梗旗揚 馬盃・連歌	《5》市川染五郎	《3》市川段四郎	〈操〉 《2》中村又五郎	《2》中村梅枝	《1》大谷広太郎	《1》坂東慶三	《1》松本高麗五郎							＝筋書
1949 昭和24	5/3~5/27	名古屋御園座	時今也桔梗旗揚 馬盃・連歌	《5》市川染五郎	《4》中村もしほ	〈操〉 《4》沢村訥升	《2》中村梅枝	《2》中村又五郎	《2》中村歌女三郎	《2》中村吉十郎			《8》市川団藏				＝筋書
1949 昭和24	11/未詳~	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺より愛宕山まで	《2》河原崎権十郎	市川左筵	〈操〉 《5》片岡芦燕	沢村宗弥	片岡大輔	坂東羽三郎	《5》沢村田之助							＝筋書
1950 昭和25	4/4~4/29	東京劇場	天下知桔梗旗揚	《1》中村吉右衛門	《9》市川海老蔵	〈操〉 《4》沢村訥升	《7》大谷友右衛門	《3》市川段四郎	市川三猿	《1》松本高麗五郎	《2》市川荒次郎	《8》松本幸四郎					＝筋書
1950 昭和25	11/15~ 12/20	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山光秀 旅宿	《5》中村福助 〈高砂屋〉	《7》嵐吉三郎	《2》松本錦吾	《4》実川延太郎	中村獅童	中村福之丞	市川小金吾							＝筋書
1951 昭和26	8/未詳~	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》河原崎権十郎	《8》市川八百蔵	〈操〉 《4》坂東秀調	《4》河原崎権三郎	《3》中村種太郎	市川猿三郎	市川升太郎			《3》市川段四郎				＝筋書
1951 昭和26	9/30~ 10/14	スミダ劇場	〔馬盃〕	松本高麗之助		《2》坂東竹若				右衛門							かたばみ座。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1952 昭和27	6/1~6/22	大阪中座	時今也桔梗旗揚 饗応・馬盃・愛宕山	《13》片岡仁左衛門	《11》嵐三右衛門	〈操〉 《10》嵐雛助	《5》上村吉弥	《2》中村太郎	《6》嵐みんし	《2》実川延二郎							＝筋書
1953 昭和28	9/1~9/27	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《1》中村吉右衛門〔馬盃〕・ 《8》市川中車 〈連歌〉	《2》市川猿之助	〈操〉 《6》中村歌右衛門	《5》沢村訥升	《2》中村又五郎	《5》沢村源之助	《5》中村福助 〈高砂屋〉			《17》中村勘三郎				五代目訥升襲名披露。 ＝筋書
1954 昭和29	3/15~	スミダ劇場	〔馬盃〕	《2》坂東竹若	亀音	沢村小主水	燕之丞	百之助			《2》坂東薪車						かたばみ座。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1955 昭和30	5/1~5/25	京都南座	時今也桔梗旗揚 馬盃より愛宕山連歌まで 本能寺大広間・愛宕山光秀の宿	市川福升	市川美寿次	〈操〉 市川升代	市川恵理子	市川三福	市川小牡丹	市川寿々女							市川少女歌舞伎 ＝筋書
1956 昭和31	1/14~	王子百貨店ホール	〔馬盃〕	《2》坂東竹若	《2》坂東薪車	沢村小主水	松弥	薫三郎		薫三郎							かたばみ座。 ＝『配役総覧』第六版・第七版
1956 昭和31	8/3~8/27	大阪大阪歌舞伎座	時今也桔梗旗上 馬盃・連歌	《8》市川中車	《3》市川段四郎	〈操〉 《3》市川松薫	《1》市川春猿	《4》坂東秀調	《5》沢村源之助	《3》市川段四郎							＝筋書
1956 昭和31	10/2~ 10/28	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《9》市川海老蔵	《17》市村羽左衛門	《7》中村福助	《4》沢村由次郎	《4》坂東八十助	《3》河原崎権十郎	《5》片岡市蔵			《2》尾上松緑				＝筋書
1957 昭和32	4/3~4/27	名古屋御園座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《9》市川海老蔵	《17》市村羽左衛門	《7》中村福助	《4》沢村由次郎	《4》坂東八十助	《3》河原崎権十郎	《5》片岡市蔵			《2》尾上松緑				＝筋書
1959 昭和34	1/2~2/3	新橋演舞場	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《9》市川海老蔵	《17》市村羽左衛門	《7》中村福助	《4》沢村由次郎	《4》坂東八十助	《3》河原崎権十郎	《5》片岡市蔵			《2》尾上九朗右衛門				＝筋書
1965 昭和40	5/27~5/30	京都南座	時今也桔梗旗揚 饗応使御殿仮家・本能寺 客殿・愛宕山旅宿	《13》片岡仁左衛門	片岡孝夫	《4》尾上菊次郎	《2》片岡秀太郎	片岡太郎	大谷ひと江	片岡秀公							第4回仁左衛門歌舞伎、京都初公演。大塚克三装置。 ＝『昭和の南座』
1967 昭和42	8/4~8/13	国立劇場小劇場	時今也桔梗旗揚 饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	《6》市川染五郎	《2》中村吉之助	《1》松本幸雀	《3》松本錦吾	中村又次郎	《2》中村吉十郎	《2》中村又蔵						木の芽会第8回公演。《8》松本幸四郎演技指導。《2》中村又五郎演技指導。千谷道雄補綴。 ＝筋書
1968 昭和43	1/2~1/27	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺饗応・同馬盃・愛宕山連歌	《17》中村勘三郎	《8》坂東三津五郎	《5》沢村訥升	沢村精四郎	《6》市村竹之丞	《6》沢村田之助	片岡秀公	《2》市川段猿	《3》実川延若					＝筋書
1971 昭和46	11/1~ 11/25	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《17》中村勘三郎・ 《13》片岡仁左衛門	《17》市村羽左衛門	《7》尾上梅幸	《5》中村勘九郎	《3》市川猿之助	《6》沢村田之助	《8》坂東薪水			《14》守田勘弥				＝筋書
1974 昭和49	3/1~3/25	京都南座	時今也桔梗旗揚 饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	《10》市川海老蔵	〈操〉 《7》市川門之助	《8》大谷友右衛門	《3》松本錦吾	《2》中村吉之助	《2》尾上松鶴	《1》尾上佳緑	《1》尾上辰之助					＝筋書
1974 昭和49	10/3~ 10/27	新橋演舞場	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《3》市川猿之助	片岡孝夫	〈操〉 《5》沢村訥升	《6》中村東蔵	《4》市川段四郎	《1》中村亀鶴	《6》片岡芦燕			《5》片岡我当				＝筋書
1974 昭和49	10/31~ 11/26	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《17》市村羽左衛門	《2》坂東亀蔵	《2》片岡秀太郎	《2》市村萬次郎	河原崎正之助	《3》坂東田門	《5》片岡我当							49文化庁移動芸術祭歌舞伎公演。 ＝筋書
1975 昭和50	7/2~8/4	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《3》河原崎権十郎	《2》坂東亀蔵	《6》尾上菊蔵	《2》市村萬次郎	河原崎正之助	市川女之助	沢村昌之助							〔第9回公文協歌舞伎〕。 ＝筋書
1975 昭和50	10/2~ 10/26	名古屋御園座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	《2》坂東亀蔵	〈操〉 《7》市川門之助	《2》市村万次郎	《3》松本錦吾	《6》尾上菊蔵	沢村昌之助			《10》市川海老蔵				＝筋書

1976 昭和51	6/4~6/28	新橋演舞場	時今也桔梗旗揚 本能寺饗応・同馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	片岡孝夫	《6》沢村田之助	《5》中村勘九郎	《3》松本錦吾	中村万之丞	沢村昌之助	《2》坂東弥五郎	《5》市川男女蔵	=筋書
1977 昭和52	8/25~9/24	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《3》河原崎権十郎	《2》坂東亀蔵	《6》尾上菊蔵	《2》市村萬次郎	《5》坂東八十助	《10》尾上芙蓉	沢村昌之助			松竹大歌舞伎移動公演。 =筋書
1979 昭和54	2/2~2/26	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》尾上松緑	《17》市村羽左衛門	《3》河原崎権十郎	《7》市川門之助	《5》坂東八十助	《6》尾上菊蔵	《2》坂東亀蔵		《10》市川海老蔵	=筋書
1982 昭和57	9/2~9/26	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 馬盃・連歌	《9》松本幸四郎	《5》片岡我当	《2》沢村藤十郎	《5》中村松江	《17》市村家橋	《6》中村東蔵	《3》松本錦吾		《2》中村吉右衛門	=筋書
1983 昭和58	10/2~10/26	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	片岡孝夫	《5》中村富十郎	《7》市川門之助	《5》中村児太郎	《3》中村歌昇	《6》中村東蔵	《1》中村亀鶴		《4》市川段四郎	=筋書
1987 昭和62	2/27	NHKホール	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《17》中村勘三郎	《17》市村羽左衛門	《7》中村芝翫	《2》沢村藤十郎	《5》中村勘九郎	《6》沢村田之助	坂東正之助		《12》市川団十郎	第13回NHK古典芸能鑑賞会。 =筋書
1987 昭和62	5/3~5/27	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《9》市川団蔵	《12》市川団十郎	《7》中村芝翫	《5》中村松江	《5》坂東八十助	《2》市村万次郎	《2》尾上松鶴		《2》中村吉右衛門	九代目団蔵襲名披露。 =筋書
1987 昭和62	6/29~8/12	地方公演	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《9》松本幸四郎	《8》坂東彦三郎	《6》沢村田之助	《2》市川新車	《4》片岡亀蔵	《1》松本幸雀	《5》沢村由次郎		《3》松本錦吾	〔第21回公文協歌舞伎東コ一久〕。 =筋書
1990 平成2	3/4~3/28	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	片岡孝夫	《4》市川左団次	《6》沢村田之助	片岡孝太郎	《6》片岡十蔵	《6》中村東蔵	《17》市村家橋		《5》中村勘九郎	=筋書
1992 平成4	11/29~12/26	京都南座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	片岡孝夫	《12》市川団十郎	《4》中村雀右衛門	片岡孝太郎	坂東正之助	《8》大谷友右衛門	《4》片岡亀蔵		《4》市川左団次	=筋書
1995 平成7	6/2~6/26	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《17》市村羽左衛門	《12》市川団十郎	《9》沢村宗十郎	《2》市村万次郎	坂東正之助	《2》片岡秀太郎	《8》坂東彦三郎		片岡孝夫	=筋書
1997 平成9	5/3~5/27	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《12》市川団十郎	《4》市川左団次	《6》沢村田之助	《7》中村芝雀	坂東正之助	《17》市村家橋	《6》尾上松助		《9》坂東三津五郎	=筋書
2000 平成12	9/1~9/25	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	《5》中村富十郎	《9》沢村宗十郎	《5》中村松江	《4》中村玉太郎	《6》中村東蔵	中村信二郎	《6》市川男寅	《3》中村歌昇	=筋書
2006 平成18	11/1~11/25	新橋演舞場	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《4》尾上松緑	《11》市川海老蔵	《7》中村芝雀	《2》尾上松也	坂東橋太郎	《2》市川春猿	《4》坂東薪車		《4》片岡亀蔵	=筋書
2009 平成21	9/2~9/26	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	《5》中村富十郎	《2》中村魁春	《7》中村芝雀	《2》中村錦之助	《2》中村吉之丞	《5》中村歌六	《3》中村歌昇	《9》松本幸四郎	=筋書
2012 平成24	6/2~6/26	福岡博多座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《15》片岡仁左衛門	《4》中村梅玉	《2》中村魁春	中村梅丸	《4》中村歌昇	《8》大谷友右衛門	《2》中村錦之助		《2》中村吉右衛門	四代目歌昇襲名博多公演。 =筋書
2012 平成24	9/1~9/25	新橋演舞場	時今也桔梗旗揚 饗応・本能寺馬盃・愛宕山連歌	《2》中村吉右衛門	《5》中村歌六	《2》中村魁春	《7》中村芝雀	《4》中村歌昇	《11》市川高麗蔵	《3》中村又五郎	《2》中村錦之助	《4》中村梅玉	=筋書
2016 平成28	5/2~5/26	歌舞伎座	時今也桔梗旗揚 本能寺馬盃・愛宕山連歌	《4》尾上松緑	《9》市川団蔵	《5》中村時蔵	《4》中村梅枝	中村万太郎	《2》市川笑也	《6》中村松江		坂東亀寿	=筋書